

夏枯れも何のその

各炭鑛大活況

坑夫の募集やら公休減少

古河は廢坑復活

石城郡下の各炭鑛では愈々夏枯期が本筋に入つたに拘らず製糸工場其他の各種工場の石炭需要が依然旺盛を極め各炭鑛共に公休を減少する一方坑夫の募集を行つて採炭能率を昂める事に腐心して居るが好間村古河炭鑛では數年前出水の爲め廢坑となつた堅坑の復活に依る採炭増加を策し目下同坑の排水作業に就いて研究中であり近く作業を開始するに至ると

夫々決定を見た

平商の体育選手

競技部は處女出場

平商業學校では来る二十三日より福島市に於て舉行される野球大會をトツプに八月一日より競技、庭球、武道等の大會が相次いで舉行されるので目下各係教諭コナの下に猛練習中であるが各部の出場選手は左の如く就中競技部は今年初めての出場である所から如何なる程度迄戦ふか大いに期待をかけられてゐる

△競技部

- (五年)齊藤三男 佐々木道典 柚木秀雄 三部三幹 四家肇 鈴木利治
- (四年)澤田良彦(三年)井敏(二年)蒲田力之助

△柔道部

- (五年)酒井時寛 佐藤慶三郎 高木吉郎(四年)緑川泰次 志賀清視(三年)會川清美 金成誠一郎
- 木村久壽 西川貞夫 渡邊正平 鳥越巖 千葉忠雄

△劍道部

- (五年)山田定 山田正直 田中清(四年)郡司重雄 草野忠悟(三年)齊藤一夫 若松一郎 大高正己 阿部惣太郎

△庭球部

- 安島賢治 木田英夫 塚本茂 本多幸一 鈴木次郎 小林政雄

郡下最終の

勿來町議選舉

猛烈な得點争ひの結果

石城郡勿來町議の選舉は昨日無競走裡に執行有権者一千五百三十八名中失格九十九、棄権百十二で棄権の率僅か七分に過ぎず無競走とは云へ各候補の得點争ひが如何に猛烈であつたかを物語つて居る當選者左の通り因に同選舉を以つて郡内の町村選舉は全部終了を告げた

七九	渡邊 梅吉郎
七八	園部 里治
七八	赤津 修一
七七	平山 昇
七四	小松 章
七〇	大平 陸四郎
六七	兒玉 武助
六六	安島 久
六二	大平 藤太
五六	北郷 慶作
五五	小野 富次
五三	小見 富八
五二	赤津 壽平
五二	荒川 又助
八〇	中野 新造

三大炭鑛の庭球戦

九日入山コートに於いて

石城郡内磐城、入山、古河の各炭鑛庭球では来る九日午前九時より入山コートで對抗試合を行ふ事になつたので目下猛練習中

陸軍の簡閱點呼

郡内日割が決定

平町は來月十三日

石城郡下各町村の本年度陸軍簡閱點呼は歩兵中佐山肩政雄・曹長齊藤喜義兩氏執行のもとに左記日割を以つて行はれる

- (八月四日)湯本 磐崎
- (五日)上遠野 入遠野
- (六日)田人 貝泊 荷路
- 夫 石住(七日)勿來 川部 錦(八日)植田 泉
- 山田 渡邊(九日)小名演 玉川(十日)江名 鹿島
- 豊間(十一日)高久 飯野

夏井(十二日)神谷 平窪 (十三日)平(十五日)内郷 (十六日)好間 永戸 箕輪(十七日)上下小川 赤井(十八日)川前(十九日)三坂 澤渡

體操演習批評 平第一小學校にては本日午後一時より去る二九、三十の兩日行つた體操演習會の批評會を開いた

駒糶市の景況

平均五十八圓六十二錢

既報石城郡畜産馬組合の第一回駒糶市場は昨日四日川前村に於いて開かれたが出場頭數四十二頭、總賣上高二千四百六十二圓、最高九十九圓、最低三十九圓、平均五十八圓六十二錢で馬格は年々整備されつゝあると

平町人事

△植播小路一二 當時名古屋市京區赤莊町二ノ五 清水豊代勇武彦

△鎌田町一六 松澤弘(二七)

平職業紹介所報告

- 回人を求める方
- 農夫 三十才 月五六圓
- 外面談(渡邊村某)
- 書生 二十二才 中卒
- 給料面談(平町某)
- 女中 十七才 尋卒 月三四圓(平町某)
- 雜夫 三十才前後 日給四五十錢外面談(平町某)
- 回職を求めめる方
- 炊事婦 三十才 尋卒
- 給料面談(好間村某)
- 給仕 十六才 高卒 給料面談(相馬郡某)
- 事務員 二十二才 中卒
- 給料面談(内郷村某)
- 商店雜役 二十一才 高卒
- 給料面談(飯野村某)

電話新設

左の如く電話新設致しましたどうぞ御利用下さい

六九五番 福島縣平町白銀町六番地

生花商 友 八田與一

六九七番 内郷村 小島

薄硝子壘製造所 薄源次郎

六九九番 平町一丁目

濟命堂 水野藥局

多數の軍人を出した家庭

生んだ家庭

第四回表彰

最高は平町の田巻氏

既報多數の軍人を出した家庭の第四回表彰は今回陸軍省より發表された處に依ると郡下に於ける此の光榮に浴せる家庭は一家より六名の軍人を出して銀盃を授與さる事になつた平町一丁目の田巻造酒之助氏外左記の如くである

△木杯(五名)好間村鈴木祐二、川前村宇佐見駒之助、内郷村坂本富次郎
△木杯(四名)平町松本嘉七、同町武田友吉、泉村沼田長治

實刑が至當と

小林檢事控訴

小名濱疑獄の中心人物に

小名濱築港疑獄事件の中心人物内務省技師元同築港所長榎木篤夫氏は既記の如く瀆職罪として中島裁判長より懲役一年、追徴金二千三百六圓四十八錢(但し三年間刑の執行猶豫)を言渡されたが立會檢事小林傳松氏は實刑に處すべきが至當であると本日控訴の手續を取つた

紹介所の利用を

一般に理解して

取扱件数が益々増加

平職業紹介所で去月中に取扱つた紹介成績を見ると求人者の男が九十七、女二十七、計百二十四人、求職が男百六、女十七、計百二十三人で其のうち就職したのは男八十、女八、計八十八名前月に比較すると求人二十八、求職四、計三十二人増加して居り昨年同期に比しても求人二十八、求職五、計三十五名を増加して居る是

れは一般が紹介所の利用を理解して來た爲めであると

湯本校増築

町長が陳情

石城郡湯本町では今回工費二萬五千圓を以つて小學校校舎の増築及び假校舎の改築を行ふ事となり昨日より石川町長其他が出張陳情した

禁錮刑を免る

萩原夫人等の違反言渡

既報萩原タケ子夫人及び平驛機關庫助役中澤光保氏に對する町議選舉違反事件の判決言渡し公判は本日午前十時より平區裁判所に於て中島判事係り三堀檢事立會武田、門傳兩辯護士列席の

標準體重に

不足の生徒

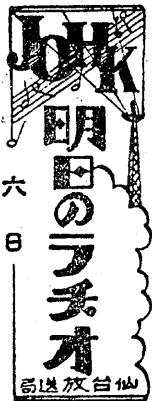
家庭へ注意を

平商業學校にては過般全校生の體格検査を行つた處標準體重に不足の生徒が一年四名、二年一名、三年三名、四年三名、計十一名あつたので直に其の家庭に對し注意を促したと

學校園に

草花移植

平商業學校開校二十週年記念の學校園は



明日のラジオ
今晚も明日北東の風小雨後曇り

今晚の部

後六、〇〇 小供の時間
お話し「偉い方の子供の時間」村岡花子
後六、二五 ことばの講座
關方言泉井久之助
後七、三〇 講演「蒲生君平先生百二十年祭」文學博士笹川臨風

明日の部

前六、三〇 基礎ドイツ語講座(三七)橋本忠夫
前九、一〇 料理献立「トマト・フルシイ」成田玉純
前一〇、三〇 家庭講座「海水浴と呼吸器病」醫學博士小池重
後〇、〇五 管絃樂 東京ラヂオオーケストラ 指揮 揮平野主水
後二、〇〇 婦人講座「母の悩み」市川源三
後六、〇〇 子供の時

弟の死に

歸郷したい一心から

女給の盗み

石城郡内郷村字宮村上福太郎二女女子(七)は本年一月より須賀川町東二丁目カフエーの女給として居たが去る二日郷里から弟の死を知らされたが旅費がないので同僚の横田ツネの衣類等を窃取入質して逃走したとして雇主より本日平署に取押方を願出た

江名漁港を解放

回航船出入自由

石城郡江名漁港は港内が狭いので従來同町民の所有漁船のみに出入を制限して居たが町發展上不利であるとして江名漁業組合では過般

裁判所だより

石城郡磐崎村御代徳治外十四名は本日竹内判事より同村々會議員吉田直文氏の選舉違反事件に連座し左の如く略式命令に依り罰金に處された
(罰金百圓)御代徳治(同五十圓)岩並庄太郎(同二十圓)鈴木茂彌 鈴木長松 鈴木岱位 鈴木孝平 鈴木治太郎 西郷太次郎 御代權次郎 御代茂保 御代正雄 御代安衛 大平養吉 箱崎卯之松 佐藤運吉 箱崎保平

一冊の代金で

五冊の雑誌が自由に讀める

川崎回文庫

電六三〇番
(申込次第規則書進呈)

吸入用酸素 純度 99%

度量衡

モノサシ
マス
ハカリ

計量器

体温器
寒暖計

秤ノ取緒・垂糸・修繕致シマス

關内薬局
電話四〇番

寫真材料一式販賣致シマス

磐城共濟病院

電話(六四一)二四番

内科 小兒科 外科 皮膚性病科 産婦人科 耳鼻咽喉科 X光線科 物理療法科 衛生試験局

院長 醫學博士 石山謙郎
副院長 醫學士 佐久間二郎
醫學士 有馬勇二
近着任 近馬二
有山謙二
石山謙郎
工藤謙二
高藤謙二
吉本利雄
鈴木孝平

助務長 鈴木寶雄
藥劑師 鈴木寶雄
技師 鈴木寶雄
技師 鈴木寶雄
技師 鈴木寶雄
技師 鈴木寶雄
技師 鈴木寶雄
技師 鈴木寶雄
技師 鈴木寶雄

外科

X光線科
性病科
外科

入院隨意

平町田町

安齊外科醫院

電話四七五番

美味で！
評判の……

電 352

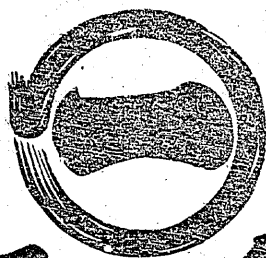
イワキ
サロソ

御用命は印刷物の總代理
常磐毎日印刷株式會社
電話三六〇番

市原醫院

平町田町
電話二一四番

新 出賣節鯉



魚問屋

最優最大日本生命平代理店
志賀盛榮
平四丁目(電二一三)

木炭代用この上のない經濟の

徳用な **豆炭**

壹袋正五貫目入金 八十錢也
御注文次第御届ケ申シマス

三丁目(電話六六三番)
磐崎屋酒店

一丁目(電話五九六番)
菅本武雄商店

白銀町(電話二九九番)
水野氷店

六丁目
矢吹石炭商店

平驛前(電話三七番)

阿部石炭商店

◎特約店募集致シマス

耳鼻咽喉專門

平町田町七〇番地
山内醫院
醫學士 山内亨吉
電話六九一

吉田眼科病院

平町星町、電話六八番

七
豆を
八
魚食堂
電話三三三番

毎度有難ふ御座います

そろそろ初まりましたから御涼みがてら
どうぞ御立寄り下さい。御待ちして
居ります。

アイスクリーム 山盛 拾 錢
アズキアイス 同 五 錢
ミルクケーキ 拾 五 錢
氷キントン 拾 錢
氷パイン 拾 錢

此外にも色々ためづらしい飲物も澤
山御座います。

出前迅速

飯出 炊前 持婦 大至急入用

三十才迄面談を要す